

# 除夜の鐘

大晦日午後十時より  
整理券配布  
先着一〇八名様



創刊 昭和29年1月25日(859号) 令和7年12月25日発行

発行所 愛知県犬山市  
成田山名古屋別院大聖寺  
電話 0568 (61) 2583(代)  
FAX 0568 (62) 7020

毎月1回25日発行

犬山成田山 [検索](#)犬山成田山  
ホームページ

令和八年  
丙午歳  
新春御護摩祈禱厳修  
第一回クラシックカーミーティング開催

千葉・成田にある大本山成田山新勝寺はわが国で最も参拝者の多い寺院。この寺院を中部の財界を中心となつて名古屋成田山を勧請しようとしたとき、多くの候補地から現在の地に決めたのは木曽川の形成した立地と地下水の透明さだったと、誘致に奔走した名古屋鉄道の重役に聞いたことがある。

それはまさに。弘法大師の説くところのパワースポットと一致した、とも彼は付け加えた。成田山の建つ山・白山平(はくさんびら・143m)はチャートという岩盤で成り

教苑

## 成田山への思い



朝の目覚めとともに寝室の窓を開ける。

東北の方角指呼の間に、緑銅と朱柱の美しい成田山を観る。

合掌し、わたしは一日をスタートさせる。

千葉・成田にある大本山成田山新

勝寺はわが国で最も参拝者の多い寺院。この寺院を中部の財界を中心となつて名古屋成田山を勧請しようとしたとき、多くの候補地から現在の地に決めたのは木曽川の形成した立地と地下水の透明さだったと、誘致に奔走した名古屋鉄道の重役に聞いたことがある。

それはまさに。弘法大師の説くところのパワースポットと一致した、とも彼は付け加えた。成田山の建つ山・白山平(はくさんびら・143m)はチャートという岩盤で成り

立っている。このチャートとは放散虫(プランクトン)が深海に積もつたものだが、二億年の歳月をかけて海底が隆起、山となつたという。地殻科学の学術書に出てくる驚異のミステリーだ。さらに靈山・御嶽に水源を発する木曽川が列島の山岳地帯を激流、この地で流れのテンポを変える。成田山が「犬山扇状地」の要となつて、下流域にはわが国で最も豊饒な沃地・濃尾平野を広げる。

真言密教の開祖であり、日本史上最高の宗教者である天才・弘法大師の靈感は時空を超えてここにパワースポットを示唆してくれたのである。

本堂から響いてくる力強い不動明王御真言と太鼓の音が心を奮い立たせ、今日を生きる力を引き出してくれる。

ふるさとの守護神である成田山に深い敬意と感謝を捧げたい。

「のーまくさんまんだーばーざらだんせんだーまーかろしゃーだーそわたやうんたらたーかんまん」

元・犬山市長

石田 芳弘



## 令和8年 2026年 新春行事ご案内

新春行事は中止または内容が変更となる場合があります。  
最新情報はホームページ、お電話にてご確認ください。

### 除夜の鐘つき (鐘楼堂) 元日午前零時より

新年を迎えるにあたり、除夜の鐘についてみませんか。百八枚限定の整理券は、**大晦日午後十時頃より**鐘楼堂にて先着順で配布します。



### はつ すなみのしよう 初お砂踏之証 授与 (大師堂) 元日午前零時より

宗祖弘法大師の御影が描かれた『初お砂踏之証』を、大師堂にて**元日午前零時より先着三千名に授与いたします。**



### せんかんてい 甘酒ご接待 (千觀亭) 12日 (祝)

午前十一時より鐘樓堂下「千觀亭」にて先着千名の方に甘酒のご接待をいたします。

### 令和8年 新春限定朱印 元日より

一金 千円以上  
元日午前零時より授与  
限定三千枚  
ご希望の方はお早めにお越しください



### もちばな 餅花授与 (本堂) 18日 (日)

朝七時から十五時まで毎回の新春大護摩供終了後、参拝の皆様に本堂にて、餅花を授与いたします。

### ななくさ いんもん 七草ご印紋お授け (本堂)

6日 (火)  
7日 (水)  
8日 (木)

新しい一年の無病息災を祈るご本尊不動明王のご印紋をお授けいたします。



### ひのえうま 令和八年丙午歳の運勢 (数え年)

○	○	●	●	○	○	●	●
木曜星 吉	月曜星 吉	計斗星 凶	火曜星 凶	日曜星 吉	金曜星 半吉	水曜星 半吉	土曜星 末吉
此の星は運勢が最も良い年です。運勢は年々上昇する傾向があります。また、運勢は年々上昇する傾向があります。また、運勢は年々上昇する傾向があります。	此の星は運勢が最も良い年です。運勢は年々上昇する傾向があります。また、運勢は年々上昇する傾向があります。						

平成30年生 <b>9歳</b>	令和元年生 <b>8歳</b>	令和2年生 <b>7歳</b>	令和3年生 <b>6歳</b>	令和4年生 <b>5歳</b>	令和5年生 <b>4歳</b>	令和6年生 <b>3歳</b>	令和7年生 <b>2歳</b>
平成21年生 <b>18歳</b>	平成22年生 <b>17歳</b>	平成23年生 <b>16歳</b>	平成24年生 <b>15歳</b>	平成25年生 <b>14歳</b>	平成26年生 <b>13歳</b>	平成27年生 <b>12歳</b>	平成28年生 <b>11歳</b>
平成12年生 <b>27歳</b>	平成13年生 <b>26歳</b>	平成14年生 <b>25歳</b>	平成15年生 <b>24歳</b>	平成16年生 <b>23歳</b>	平成17年生 <b>22歳</b>	平成18年生 <b>21歳</b>	平成19年生 <b>20歳</b>
平成30年生 <b>36歳</b>	平成31年生 <b>35歳</b>	平成32年生 <b>34歳</b>	平成33年生 <b>33歳</b>	平成34年生 <b>32歳</b>	平成35年生 <b>31歳</b>	平成36年生 <b>30歳</b>	平成37年生 <b>29歳</b>
昭和40年生 <b>45歳</b>	昭和41年生 <b>44歳</b>	昭和42年生 <b>43歳</b>	昭和43年生 <b>42歳</b>	昭和44年生 <b>41歳</b>	昭和45年生 <b>40歳</b>	昭和46年生 <b>39歳</b>	昭和47年生 <b>38歳</b>
昭和48年生 <b>54歳</b>	昭和49年生 <b>53歳</b>	昭和50年生 <b>52歳</b>	昭和51年生 <b>51歳</b>	昭和52年生 <b>50歳</b>	昭和53年生 <b>49歳</b>	昭和54年生 <b>48歳</b>	昭和55年生 <b>47歳</b>
昭和39年生 <b>63歳</b>	昭和40年生 <b>62歳</b>	昭和41年生 <b>61歳</b>	昭和42年生 <b>60歳</b>	昭和43年生 <b>59歳</b>	昭和44年生 <b>58歳</b>	昭和45年生 <b>57歳</b>	昭和46年生 <b>56歳</b>
昭和30年生 <b>72歳</b>	昭和31年生 <b>71歳</b>	昭和32年生 <b>70歳</b>	昭和33年生 <b>69歳</b>	昭和34年生 <b>68歳</b>	昭和35年生 <b>67歳</b>	昭和36年生 <b>66歳</b>	昭和37年生 <b>65歳</b>
昭和21年生 <b>81歳</b>	昭和22年生 <b>80歳</b>	昭和23年生 <b>79歳</b>	昭和24年生 <b>78歳</b>	昭和25年生 <b>77歳</b>	昭和26年生 <b>76歳</b>	昭和27年生 <b>75歳</b>	昭和28年生 <b>74歳</b>
昭和12年生 <b>90歳</b>	昭和13年生 <b>89歳</b>	昭和14年生 <b>88歳</b>	昭和15年生 <b>87歳</b>	昭和16年生 <b>86歳</b>	昭和17年生 <b>85歳</b>	昭和18年生 <b>84歳</b>	昭和19年生 <b>83歳</b>
昭和3年生 <b>99歳</b>	昭和4年生 <b>98歳</b>	昭和5年生 <b>97歳</b>	昭和6年生 <b>96歳</b>	昭和7年生 <b>95歳</b>	昭和8年生 <b>94歳</b>	昭和9年生 <b>93歳</b>	昭和10年生 <b>92歳</b>
大正8年生 <b>108歳</b>	大正9年生 <b>107歳</b>	大正10年生 <b>106歳</b>	大正11年生 <b>105歳</b>	大正12年生 <b>104歳</b>	大正13年生 <b>103歳</b>	大正14年生 <b>102歳</b>	大正15年生 <b>101歳</b>

星まつりとは、人それぞれが相当する当年星（九星）をまつり、その年の災いを除き幸せを増長する儀式であります。当年星は毎年変わります。ご家族の皆様がより幸せな年を過ごされますよう、御祈祷をお勧め申し上げます。

◆お申込み方法  
境内各受付所にある申込用紙に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。星まつりは一年中いつでもお申込みいただけます。

◆御祈祷料  
小札 一千円以上  
中札 二千円以上  
大札 三千円以上



小札

# 星まつりのご案内



令和八年丙午歳  
ひのえうま

# 成田山初詣

成田山では毎日、ご信徒皆さまの所願成就を祈願する御護摩祈祷を厳修しております。

御護摩祈祷とは、御本尊不動明王御宝前の護摩壇にて、護摩木という特別な薪をたいて、諸々の願いが成就することを祈る真言密教の修法です。

元朝より厳修する新春御護摩祈祷では、新年が皆様におかれまして素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。

各受付所において新春御護摩祈祷の事前申し込みを受付しております。年始は各受付所が大変混雑いたしますので、年内お早めの予約申し込みをお勧めいたします。

# 新春御護摩札

願意



一金 三千五百円以上



一金 五千円以上



一金 一万円以上



一金 三万円以上



一金 五万円以上

(大護摩御祈祷料三万円以上  
は芳名を掲示いたします)

厄難消除・合格成就は  
五千円以上にて承ります

航作社子良社大御安必当息身海身合学旅工災心開交商家  
空業内授縁運漁 病災体上心格業行場事難難業願運通壳内  
安安安成成隆満 平延健安健成成安安安消消繁成成安繁安  
全全全就就昌足礼産勝癒命全全全就就全全全除除栄就就全昌全

## 1月の御護摩祈祷時刻

	0時	1時 30分	3時	5時	7時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時
元日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2日～5日					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6日～10日					●	●	●	●	●	●	●	●	●		
11日以降の土日					●	●	●	●	●	●	●	●	●		
14日以降の平日					●	●		●	●	●	●				

**年末年始お車にてお参りの方へ**



## おおくまでいち 大熊手市 一福あつめー

信徒会館三階玄関左側特設会場  
にて各種熊手授与いたします。

### 絵馬



絵馬 千円以上

交通安全絵馬 千円以上  
自動車祈祷殿にて授与

### 縁起物・絵馬・限定お守



一万円以上は芳名を  
祈祷殿内に掲示します。



### 自動車御守札

### 1月の自動車祈禱時刻

元日	0時～18時30分
2日	5時30分～18時30分
3日	6時～18時30分
4日～7日	7時～18時30分
8日以降	7時～17時30分

初穂料千円以上  
令和八年元日より授与



午歳  
キティ袋入  
身代守

新春限定

◆名鉄電車ご利用の方へ 当山へは名鉄犬山線犬山遊園駅下車、徒歩約十分。

# 交通安全自動車御祈禱



令和十年成田山開基一〇九〇年祭慶讚

## 成田山名古屋別院大聖寺 開創七十五周年記念事業ご志納のお願い

この度当山では、来る令和十年四月、本山新勝寺に於ける成田山開基一〇九〇年祭大開帳奉修のご勝縁と、当山開創七十五周年のご勝縁を二大瑞縁として、ここに「開創七十五周年記念事業」を発願致しました。就きましては、この淨業達成のため、絶大なるご協賛ご志納金を賜りますよう、ここに謹んでお願い申し上げます。

至心合掌

### 記念事業概要

- 一、本堂耐震化及び本堂内莊嚴大改修
- 一、不動明王像・二大童子像及び四大明王像修復
- 一、信徒会館内エレベーター新設工事
- 一、山容整備事業
- 1. 稲荷堂遷座改修
- 2. 憇いの場改修工事
- 3. 奉納大提灯(索の会)

総事業費八億円

## 開創七十五周年記念事業



本堂内イメージ図

一、記念事業ご志納金 一口 一万円以上  
※ご志納金はその多寡にかかわらず承ります。尚、各位積徳の志は、  
永く寺録に留め鴻恩と致します。

# 開創七十五周年記念事業 ご志納物のおすすめ

ご尊像に願主の芳名を謹書し本堂に奉安し  
毎日貴家の繁栄を祈願申し上げます。

## 【奉納 不動明王像】



奉安場所

本堂内、ご本尊  
お膝元にて奉安致します。

一金百万円以上

## 【萬願燈】



一金七十万円以上

六寸

七寸

底面に芳名、お願い事を  
ご記入致します。

成田一郎  
家内安全

奉安場所

本堂内、後堂にて  
奉安致します。

一金五十万円以上

六寸

七寸

## 【掛け ぼとけ】 【掛仏】不動明王像



奉安場所

本堂内、後堂壁面にて  
奉安致します。

一金二十万円以上





令和七年

今年一年間にわたり、毎月御護摩ご修行されました方々の芳名を掲載いたしました。ご修行者各位の益々のご隆昌を謹んでご祈念申し上げます。(順不同・敬称略)

月參護摩供修行者芳名



御祝料 一金 一万円以上  
(お札、お守、だるま、はち巻付)

上級学校への進学、資格取得など、各種受験の合格を目指す方々の合格祈願をいたします。

元日より3月15日まで

## 合格祈願会

# 索の會だより

「合掌の箱」  
募金 難病者激励金が各団体に贈呈される

索の会による難病者激励募

金に寄せられた激励金を、愛知、岐阜、三重の各難病者団体に贈呈いたしました。

贈呈式には、犬山成田山・大畠照心法教部長、川村武志氏（犬山一心支部長）、上杉勝治氏（四日市支部長）が出席し、中日新聞社会事業団より激励金が各団体に贈呈されました。



## 総登山実施

当山宛に各難病者団体から礼状をいただきましたので、団体名をご紹介いたします。（順不同敬称略）

十一月六日、港トラック成田講支部  
田講支部（支部長：山本敦氏）の総登山を実施しました。十六名で参集し、十一時の大

岐阜県心臓病児者の会・岐阜

岐阜県稀少難病友の会（くぬぎの会・日本てんかん協会岐

阜県支部

◆三重県

三重難病連・日本先天代謝異常症三重県患者会・三重心臓を守る会・三重もやの会・SCD・MSA 三重の会



## 索の会特別企画 御園座観劇会

護摩供を参拝され各々お不動様に所願成就を祈願されました。事務局より開創七十二周年の祈念大祭のご参加の御札をしました。また帰山の前には改めて明王門に納められた大提灯の披露を受け記念撮影をされました。

上林記

貞照寺では川上貞奴女史の祥月命日である十二月七日を「貞奴忌」と定め、女史に追善の誠を捧げます。

本年も午前十時半より本堂

にて追善法要が営まれ、引き

ました。参加者皆様は歌謡

シヨーとお芝居の二本立てと

いう構成で終始笑いと感動に

包まれ、あつという間の時間

を過ごすことができました。

これからも索の会では、特別企画を計画させて頂きま

す。

事務局記

# 貞照寺だより

により全九曲が演奏され、参拝の方々は歌声に聴き入つておられました。

## 貞奴忌



南木曽町の皆様來山

十二月四日、桃介記念館企画『福

沢桃介・川上貞奴縁の地を巡る旅』一行が来山されました。

一同は本堂の参拝、縁起館の見学を行い、貞照寺との「ご縁」を楽しまれました。

## 庫裡空調設備 設置工事実施

この度、庫裡広間に空調設備を設置する運びとなりました。年内中のご利用はご不便をおかけいたします。新年のお参りをお待ちしています。

貞奴縁起・諸芸上達・所願成就

## 成田山貞照寺

〒 509-0123

各務原市鵜沼宝積寺町 5-189

電話 (058)384-0202



インスタグラム・フェイスブック開設しています

令和八年丙午歳  
新春護摩祈禱  
のご案内

◆令和八年元日より

◆御祈祷時刻  
9時、11時、13時、15時

※元朝のみ0時も  
行ないます

◆ご予約受付中です



## 1月の成田山行事

- ◆ご縁日 1日、15日、28日
  - ◆新春特別大護摩供 元日より
  - ◆七草御印紋お授け 6・7・8日
  - ◆成人祝祷会甘茶接待 12日
  - ◆ご詠歌練習会 15日  
午後1時 信徒会館3階
  - ◆餅花授与 18日
  - ◆初大師 21日 大師堂
  - ◆初不動 28日
  - ◆写経会 28日 信徒会館3階

行事は中止または内容が変更となる場合がございます。最新情報はホームページ、境内掲示、お電話にてご確認お願い致します。



護摩木祈願のおすすめ

お護摩祈祷にてお焚き上げ  
し、お願ひ事が成就されますよ  
うご祈念いたします。お名前と  
お願ひ事をお書きの上、お申込  
み下さい。

初穂料三百円以上  
五百円以上 (大)

中三 井上 竣介  
【評】筆脈がしっかりととした季作ですね。

## 紙上書道展

小六 齋藤 結斗

小五 竹内 真心



「編集室より」は紙面の  
都合上、休載いたします。

十一月										銅板志納者芳名	
(順不同敬称略)											
北名屋市	丹羽郡	海津市	曾我	惠星	（有）みの運輸	安八郡	各務原市	多治見市	大垣市	清高白	（株）TEAM
江南市	岡崎市	石井郡	加茂郡	名古屋市	美濃加茂市	名古屋市	名古屋市	安土田	今大江	大梅安	石大梅
口森井	村井	澤山田	井井	洋朝裕	七奈早祐	忠愛	久子男	子苗	子紬	子子	子二

銅板志納者芳名

(順不同敬称略)

海津市  
有みの運輸  
曾我 恵星

十一月の大護摩供

(順不同敬称略)

名古屋市 大塚鍛金工業(株)  
オフィスSKY  
長沼 蓉生子  
滋賀丸門運輸(株)

名古屋市 (株)坪井利三郎商店  
多治見市 坪井 健一郎  
東濃運輸(株)  
小沢 由幸

岐阜市 原市  
正村 奥田  
優和 道貴

名古屋市三幸電機(株) ノーマップラス

岐阜市  
各務原市  
名古屋市  
奥田村  
三幸電機株  
正田道貴和  
奥田道貴和  
結里恵

十一月の登山講社

名古屋市  
名古屋成田講  
成田山港名古屋講  
成田山金山橋講  
成田山  
巷トラック成田講

索の会

港トラック支部  
港名古屋講支部  
岐北月参講支部  
金山橋講支部

行事等の最新情報はこちらでご確認下さい。↓

